

Q

強風雨時などに、サッシのレール(下枠)に水が溜まるのですが、どうすればいいですか？

A

降雨時に下枠に水が溜まることは、一般的な窓の構造上、水密性能を保持するために必要なことであり、サッシの不具合ではありません。

下枠に溜まった雨水は、雨が止めば自然に外部に排水され、引いていきます。ただし、台風や暴風雨時など、商品の性能を超える事態が発生した場合には、サッシの下枠より雨水が吹き込むこともありますので、サッシの下枠に雑巾やタオル等を当てることをおすすめします。

水密性能を保持する気密材が経年劣化により、ねじれたり、縮んだり、ひび割れたり、ちぎれたりしている場合は、修理をお勧めします。

また、下枠レールにゴミがついていると、雨水が排水しにくくなり水があふれてしまうおそれがあります。

[\(日本サッシ協会HP『安全にお使いいただくために』より引用\)](#)

【水密性能による判断基準】

強風時にサッシ下枠に雨水がたまることがありますが、これは一般的なサッシの構造上、水密性能を保持するために必要なことであり、不具合ではありません。

レールのお手入れ・お掃除方法については不二サッシHPより「製品を快適にご使用いただくために」をご参照ください。